



## ほんじつ ほん 本日のおすすめの本⑧

# 『版画 のはらうた V』

くどうなおこ作 ・ ほてはまたかし絵

ほるぷ出版(2013年初版)

\*この本は9類の「詩集」の書棚にあります。(貸出可能)

詩集「のはらうた」は、工藤直子さんが「のはらの住人」のつもりになって書いたすてきな詩集です。  
登場する「のはらの住人」は、美にユニーク！有名な「かまきりりゅうじ」や「かたつむりでんきち」「こいぬけんきち」「こぶたはなこ」「こねずみしゅん」「からすえいぞう」などなど……美に愛らしい「のはらの住人」たちが、それぞれの命をキラキラと輝かせているのが伝わってきます。

「のはらうた」を読んだ人はみな、手元に置きたい詩集の一冊になることでしょう。

今の季節、とびきりおすすめの詩を紹介します。

### えいえん

### にじひめこ



あめあがり あおぞらが あんまり すてきだったので おひさまと そうだんして  
にじいろのみちを かけました

あおぞらが えいえんに かがやきわたるよにとの ねがいをこめて  
ごらんなさい いま にじのみちを しずしずと「えいえん」がわたっていきます  
すぐにきえる わたしですが あおぞらと いっしょに わたしも  
えいえんに「あられつづける」つもりです



1年生から読む  
ことができます。

梅雨に入りました。先日、雨上がりの西の空に、大きな虹がかかっていました。その時、この「にじひめこ」さんの詩が頭の中をよぎりました。

4年生になると、学校司書は授業支援の中で「のはらうたクイズ」をします。詩と「のはらの住人」の名前がランダムに並んでいて、だれがどの詩を書いたかを当て、その理由を聞きます。

みんな、だれがどんな詩を書いたか、すぐにわかります。そして、「のはらの住人」の名前もまた詩の一部だということも感じることが出来ます。そして、不思議と自分でも詩を書きたくなる人も多くなります。とくに「し」をかくひ」という「かぜみつる」が書いた詩を読むと、心が詩人になりますよ。

